

平成28年度

# とよあけの商工行政

豊明市

# 目 次

第1章 豊明市の概要	
1 沿革	1
2 位置・地勢・気象	1
3 人口	1
第2章 商工・観光系の機構、事務分掌及び財政	
1 機構	2
2 事務分掌	2
3 財政	2
第3章 商工業の振興	
1 豊明市の産業	
（1）事業所・企業統計調査結果	3
（2）豊明市小規模企業振興基本条例	3
（3）小規模企業実態調査	3
（4）事業者支援	4
2 商業の振興	
（1）商業の概要	5
（2）商業活動の調整	6
3 工業の振興	
（1）工業の概要	8
（2）工業集積事業	8
第4章 中小企業の金融	
1 県・市の融資・助成制度	
（1）商工業振興資金	9
（2）信用保証料の助成	10
第5章 商工団体	
1 豊明市商工会	
（1）沿革	11
（2）活動内容	11
（3）商工会館の概要	11
2 発展会	11
第6章 観光	
1 観光の概要	12
2 観光まちづくり支援	12
3 豊明のまつり・イベント	12
4 市内観光地の案内	13
（1）桶狭間古戦場	13
（2）沓掛城址	13
（3）戦人塚	13
（4）曹源寺山門	14
（5）一之御前安産水	14
（6）阿野一里塚	14
（7）鎌倉街道	14

(8) 二村山切られ地蔵尊	14
(9) 二村山・二村山展望台	14
(10) 歌碑	15
5 豊明市観光協会	
(1) 目的	15
(2) 会員	15
(3) 役員	15
(4) 主な事業	15
(5) 事務局	15
第7章 消費者行政	
1 商品量目検査	16
2 計量器検査	16
3 消費生活講座	16
4 啓発事業	17
5 消費生活関係団体役員名簿	17
6 消費生活相談	17
7 消費生活出前講座	17
第8章 労働行政	
1 労働相談業務	
(1) 労働相談	18
(2) 若者就業相談	18
2 企業合同説明会	18
3 豊明勤労会館	18
(1) 施設の概要	18
(2) 利用の案内	19
(3) 利用の手続	19
(4) 年度別利用状況	19
第9章 地方創生（賑わいの創出）	
1 駅活イベント	20
(1) 実施団体	20
(2) 目的	20
(3) 開催実績	20
2 とよあけ花マルシェ	20
(1) 実施団体	20
(2) 目的	20
(3) とよあけ花マルシェロゴ	20
(4) 開催実績	20

# 第1章 豊明市の概要

## 1 沿革

豊明市は、愛知県の中央部よりやや西部に位置し、東は境川を隔てて刈谷市、西は名古屋市、南は大府市、北は東郷町に接しています。また、市の南側を名古屋鉄道、国道1号線、23号線、伊勢湾岸自動車道が横断し、名古屋から10km～15km圏内と交通至便の地です。

本市は、名古屋市に隣接するベッドタウンとして急速に発展した「新しい街」です。また、織田信長が今川義元の大軍を破り天下布武への糸口となった戦い、日本三大古戦場の一つ桶狭間古戦場を有する「歴史の街」でもあります。毎年6月の第1土・日曜日には桶狭間古戦場まつりが開催され、戦国の時代を彷彿とさせる盛大な武者行列が行われます。

商工業では、名古屋市と自動車産業都市である豊田市の間に位置し、立地条件に恵まれ関連企業の進出を得て「商工業の近代化都市」に変貌しています。

豊明市の前身である愛知郡豊明村は、明治22年10月1日公布の町村制施行令によって、沓掛新田、大澤村並びに知多郡から編入された栄村、東阿野村が合併して組織され、更に明治39年5月10日には沓掛村とも合併して現在の市域を形成しました。その後、昭和32年1月1日に豊明町となり、昭和47年8月1日に人口37,038人の豊明市となりました。

豊明の地名は、「豊倉屋」の「豊」と明治の「明」よりできたものです。「豊倉屋」というのは明治の初期、現在の前後駅の東において酒造業を営んでいた伊藤家の屋号です。豊明町誌によると村名決定時、宮中行事の一つとして執り行われている豊明節会とよのあかりのせちえが、折りからこの改称期に迫っていたため、そこに想いを致し、延喜式民部の条にある「郡里の名は並びに二字を用い、必ず嘉名をとれ」等にも該当する、二文字でよい名として豊明が採用されたとあります。

## 2 位置・地勢・気象

東 経	北 緯	東西最長	南北最長	平均標高	総面積
136° 58' ~ 137° 03'	35° 01' ~ 35° 06'	6.53km	7.65km	15m	23.22km <sup>2</sup>

地形は、北部、二村山の海拔72mを最高に南部に向かって緩やかに傾斜し、その丘陵地から平坦地にかけて市街地が形成されています。

気温は、年平均16.1℃(H24～H26)で県内では温暖な地域で、平均寒暖差は24.1℃と比較的大きいといえます。

また、雨量は年平均1,512.1mm(H24～H26)でした。

(標高) 最高 72m 最低 1.5m

(気温) 最暖月平均気温 28.3℃

最寒月平均気温 4.2℃

## 3 人口

世帯数及び人口の推移 \*外国人登録含む。

(各年3月31日現在)

年 次	人 口	世 帯 数	1世帯当りの人数	備 考
昭和47年	35,207人	9,064世帯	3.88人	市制施行年
50年	44,566	12,898	3.46	
55年	53,317	15,620	3.41	
60年	56,370	16,996	3.32	
平成元年	60,203	19,092	3.15	
5年	62,270	20,923	2.98	
10年	64,914	23,111	2.81	
15年	66,541	24,904	2.67	
20年	68,673	27,150	2.53	
25年	68,372	27,804	2.46	
28年	68,802	29,240	2.35	

## 第2章 商工・観光系の機構、事務分掌及び財政

### 1 機構

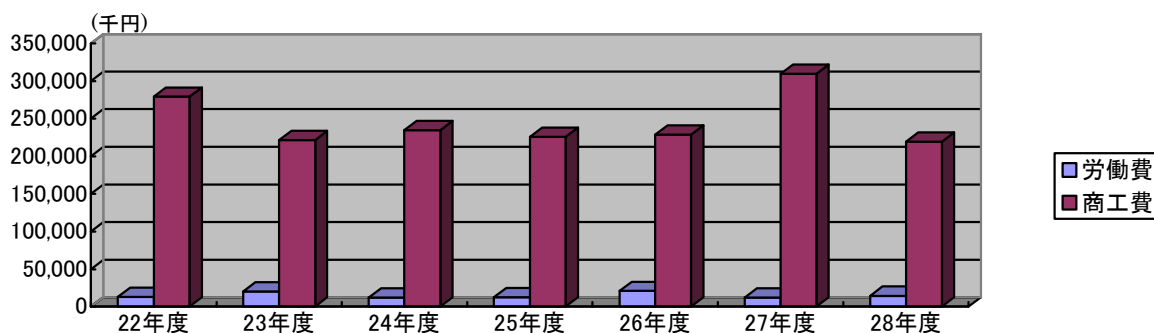
経済建設部長——産業振興課長——商工・観光担当係長

### 2 事務分掌

商工・観光係

- (1) 商工業の振興に関すること。
- (2) 商工諸団体の育成に関すること。
- (3) 労政対策に関すること。
- (4) 豊明勤労会館の管理及び運営に関すること。
- (5) 観光に関すること。
- (6) 消費者行政に関すること
- (7) 電力及び都市ガスに関すること。
- (8) 貯蓄推進に関すること。
- (9) 計量器に関すること。
- (10) 地方創生に関すること。
- (11) 課の庶務及び他の係に属しないこと。

### 3 財政（歳出決算額の推移）



	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
労働費	12,731	20,058	12,114	12,542	20,871	12,212	14,395
商工費	279,090	221,283	234,363	225,811	228,596	309,421	219,204

平成28年度の労働費の主な支出は、豊明勤労会館管理運営等です。

また、商工費の主な支出は、商工振興費で小規模事業指導費補助金20,000千円、地域経済活性化事業費補助金5,293千円、商工業振興資金預託金1億円、観光費で市観光協会補助金として13,300千円です。

## 第3章 商工業の振興

### 1 豊明市の産業

#### (1) 事業所・企業統計調査結果

- ①平成26年経済センサスによる民営の事業所数は2,340事業所、従業員数は28,032人で、平成24年に比べると、事業所数で68事業所の増加、従業員数では2,887人の増加となりました。
- ②常用雇用者規模別では、1～4人規模の事業所が1,370事業所で全体の約60%を占めています。

数字は、「資料 平成26年 経済センサス」を参考にしています。

統計数値の詳細は、豊明市HPの「とよあけの統計 2016版」-「4 事業所」-「4-1 規模別事業所数及び従業者数」をご覧ください。

#### (2) 豊明市小規模企業振興基本条例

平成26年度の小規模企業振興基本法制定を受け、平成27年度より、小規模企業の振興に関する施策を総合的かつ継続的に推進し、成長発展のみならず、事業の持続的発展を図り、地域経済の活性化及び市民生活の向上に寄与する事を目的に基本理念を定めました。

#### (3) 小規模企業実態調査

##### ①目的

商工会に登録のある中小企業1,792社(平成27年9月25日時点)に実態調査を行い、市内小規模事業者の経営の実情、経営における課題、今後の見通しについて実態把握し今後の施策に反映していくことを目的としました。

##### ②回収結果

有効回収数：474件(回収率26.5%)

##### ③調査期間

平成28年9月～10月

##### ④調査結果

開業年・現在地への立地年について	開業年については、「1800年～1970年」が21.7%、「1981年～1990年」が19.4%、「1901年～1980年」が17.9%となっています。 現在地への立地年については、「2001年～2010年」が19.6%、「1981年～1990年」が16.9%、「1901年～1990年」が15.4%となっています。
豊明市に立地した理由について	豊明市に立地した理由については、「用地面積が適していたので」が23.6%、次いで「交通アクセスが良かったため」が23.2%、「取引先が近隣のため」が16.2%、「土地が安いため」が10.3%となっています。
資本金について	資本金については、「1,000万円以下」が80%、「1,000万円超～5,000万円」が13.7%、「5,000万円超～1億円以下」が0.8%となっています。
常用従業員について	常用従業員については、「1～5人」が47.9%、「0人」が32.1%、「6～10人」が9.9%となっています。
事業内容について	事業内容については、「その他サービス業」が21.9%、次いで「建設業」・「製造業」が各19%、「小業」が17.1%、「飲食サービス業」が8.9%となっています。
ここ3年間の経常利益について	ここ3年間の経常利益については、「減少」が34.4%、「やや減少」が17.5%であり合わせて51.9%が減少していると回答しています。

	一方、「増加」が2.7%、「やや増加」が16.9%と合わせて19.6%が増加していると回答しています。「どちらとも言えない」は26.2%となっています。
今後の業績見込みについて	今後の業績見込みについては、「暗い」が24.3%、「やや暗い」が19.2%であり、合わせて43.5%が暗いと回答しています。一方、「明るい」が1.1%、「やや明るい」が8.6%と合わせて9.7%が明るいと回答しています。「どちらとも言えない」は43.0%となっています。
経営上の課題について	経営上課題となっていることについては、「新規顧客・販路拡大」が39.2%、次いで「人材確保、育成」が34.6%、「資金繰り」が24.3%、「営業力」が23.6%、「後継者育成」が21.9%等となっています。
今後の事業展開の予定について	今後の事業展開の予定については、「現状維持」が50.3%、「事業拡大」が12.1%、「新事業展開」が9.5%、「事業縮小」が9.1%、「廃業予定」が17.4%となっています。
事業継承について	事業継承については、「承継予定無し」が53.1%、「承継予定あり」が22.2%、「検討中」が19.6%となっています。
今後の行政に期待する支援や改善点について	今後行政に期待する支援や改善点については、「運転資金支援」が19.2%、「新規顧客・販路開拓への支援」が17.9%、「人材確保支援」が17.1%、「設備投資支援」が16.0%となっています。
豊明市小規模企業振興基本条例について	豊明市小規模企業振興基本条例については、「知らない」が78.7%、「知っている」が16.9%となっています。

#### (4) 事業者支援

##### ① 空き店舗活用事業補助金

空き店舗の解消と商店街の活性化を図るため、市内の既存商店街における空き店舗を新たに賃借し、集客等に役立つ施設を開設する事業団体に対し、補助しています。

##### 補助概要

要件	金額
① 対象者 ・商店街振興組合又は事業協同組合を組織している商店街 ・10店舗以上で組織する任意の商業団体に規約等を有する者等 ② 対象施設 ・空き店舗を中心に半径100m以内に5店舗以上の商店が集合している区域 ・過去に商店、事務所として使われていて1ヶ月以上利用されていない施設 ・アンテナショップ、展示場等商店街の活性化に役立つ施設 ③ 以下の条件を全て満たす事業 ・店舗の1階部分で主な活動を行うもの ・週5日間以上営業し、客が直接店舗に来る	店舗の整備費及び家賃（敷金、礼金、共益費等は除く）の2分の1 （限度額50万円）

もの ・空き店舗の借上げに係る契約期間が1年以上あるもの	
---------------------------------	--

平成28年度実績

補助対象件数	補助額	備考
1件	500,000円	

②社宅整備支援補助金

市内に従業員の居住を目的とした社宅を新たに賃借又は新築等により取得した事業者に対して、その経常費用の一部を補助しています。

補助概要

要件	金額
① 従業員のため社宅を新たに取得した事業主であること	賃借：家賃及び共益費 建築購入：取得に要する費用（土地及び償却資産は除く）  1戸あたり10万円 （1補助対象者につき100万円）
② 新たに賃借、新築により取得したものであること	
③ 社宅に住む従業員が、市外からの転入し、居住するものであること	
④ 従業員が居住した月の翌月から対象年度の3月末日までに申請を行うこと	

平成28年度実績

補助対象件数	補助額	備考
2件	200,000円	

2 商業の振興

(1) 商業の概要

商業統計調査結果

本市は、名古屋市を中心部と鉄道や高速道路で直結した交通の便のよい沿線地域のため、古くから住宅都市として発展してきました。

近年は、全国的に大型店の郊外進出や個人消費の多様化等より商店を取り巻く経営環境は厳しさが続いており、既存商店街の活性化が模索されています。

平成26年度の商業統計によると商店数は351店（卸売業74店、小売業277店）で、これを平成24年と比べると3店の減で、従業者数は3,430人（卸売業1,108人、小売業2,322人）で441人の増となっています。また、年間商品販売額は1,117億46百万円（卸売業789億12百万円、小売業385億50百万円）で、111億43百万円の増となっており、商店数は平成3年から減少が続いています。



豊明市の商業の推移(一般飲食店を除く)

年次	商店数		従業員数		年間商品販売額 (百万円)	
	実数	指数	実数	指数	実数	指数
昭和63年	603	91.8	3,164	93.1	90,876	78.1
平成3年	657	100.0	3,400	100.0	116,417	100.0
平成6年	652	99.2	4,215	124.0	116,458	100.0
平成9年	641	97.6	4,107	120.8	140,197	120.4
平成11年	627	95.3	4,552	133.9	145,872	120.4
平成14年	552	84.0	4,109	120.9	123,904	108.1
平成16年	517	78.7	3,915	115.1	163,098	140.1
平成19年	506	77.0	4,295	126.3	127,914	109.9
平成24年	354	53.8	2,989	87.9	106,319	91.3
平成26年	351	53.4	3,430	100.9	117,462	100.9

注：指数は平成3年を100とする。

統計数値の詳細は、豊明市HPの「とよあけの統計 2016版」-「7 商業」-「7-3 産業分類別事業所数・従業員数・商品販売額」をご覧ください。

(2) 商業活動の調整

① 大規模小売店舗の立地に伴う調整

大型店の立地による交通や環境問題など周辺的生活環境との調和を図ることを目的とした「大規模小売店舗立地法」が平成12年6月1日より施行されました。

大規模小売店舗立地法の概要

目的	対象	運用主体	届出項目(審査する項目)
周辺地域の生活環境(交通、騒音、廃棄物等)の保持のため、大規模小売店舗の施設の配置及び運営方法について適正な配慮がなされていることを確保する。	店舗面積 1,000㎡超	・愛知県 ・名古屋市 (名古屋市内への出店)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場の位置及び収容台数</li> <li>・駐輪場の位置及び収容台数</li> <li>・荷捌き施設の位置及び面積</li> <li>・廃棄物等保管施設の位置及び容量</li> <li>・開店時刻及び閉店時刻</li> <li>・駐車場の利用できる時間帯</li> <li>・駐車場の出入口の数及び位置</li> <li>・荷捌きを行うことができる時間帯</li> </ul> <p>「上記の施設面4項目、運営面4項目より周辺的生活環境を保持」</p>

補助状況(市費)

平成28年度実績

(千円)

商業団体等事業	地域経済活性化事業	・商店街の催事、共同宣伝事業等 ・げんき商店街推進事業	2,227
	街路灯等電灯料	街路灯電灯料 540基 アーチ電灯料 2基	471
	街路灯維持管理事業	維持管理事業費	1,320
小規模事業指導費		商工会が行う経営改善普及事業	20,000
計			24,018

## 平成29年度予算

(千円)

商業 団体 等 事業	地域経済活性化事業	・ 商店街の催事、共同宣伝事業等 ・ げんき商店街推進事業	2, 8 2 7
	街路灯等電灯料	街路灯電灯料 5 4 0 基 アーチ電灯料 2 基	6 5 0
	街路灯維持管理事業	維持管理事業費	1, 3 2 0
小規模事業指導費	商工会が行う経営改善普及事業	2 0, 0 0 0	
	計		2 4, 7 9 7

### 3 工業の振興

#### (1) 工業の概要

豊明市の事業所数は平成2年をピークに年々減少してきましたが、ここ数年はほぼ横ばいとなっています。本市は名古屋市のベッドタウンとして発展してきた経緯があり、企業も中小企業が圧倒的に多い状況です。

工業統計調査において、従業者4人以上の事業所数は156事業所（対前年比95.7%）、従業者数5,647人（100%）、製造品出荷額1,673億円（105.2%）となっています。

産業の内訳としては、トヨタ自動車㈱の本拠地である三河地方に隣接しているため、自動車に関する事業所が大部分を占めていますが、従業者が100人以上の事業所はわずか8事業所です。

平成26年工業統計調査豊明市従業者規模別結果表 (H26年12月31日現在)

	総数	4～9人	10～29人	30～99人	100人以上
事業所数	156	68	62	18	8
従業者数	5,647	416	1,081	1,035	3,115
製造品出荷額(万円)	16,729,961	487,928	2,258,106	2,351,054	-----

統計数値の詳細は、豊明市HPの「とよあけの統計 2016版」-「6 工業」-「6-2 規模別別事業所数・従業員数・出荷額等」をご覧ください。

#### (2) 工業集積事業

豊明市は、新左山工業団地地区において第二東名高速道路や豊明IC完成等に伴い、広域交通の利便性が向上した立地条件を生かし、住工混在で規模拡大が困難になっている中小工場の移転用地及び流通業務施設の新たな誘致を目標に平成12年度より新左山工業団地造成事業を行った。平成15年4月に販売開始後、順調に売買契約が進み、平成17年度11月には17区画すべて完売しました。

[新左山工業団地造成事業]

事業期間 平成12年度～平成18年度  
事業費 2,878,115,690円  
事業面積 55,491.92㎡  
誘致企業数 14社（市内企業2社、市外企業12社）

## 第4章 中小企業の金融

### 1 県・市の融資・助成制度

#### (1) 小規模企業等振興資金

金融機関との取引の少ない中小規模商工業者の方々の経営振興に必要な事業資金を愛知県、愛知県信用保証協会、市及び取扱金融機関で信用保証付きの融資をする制度です。

##### ① ご利用できる方

愛知県内に一定の事業所を有し、県内で事業を適法に営んでいる個人、会社、医療法人NPO法人及び企業等協同組合です。

ただし、次の方は、対象から除かれています。

- ア 金融・保険業（損害保険代理業を除く。）、新聞業、興信業（興信所、探偵社）、遊興飲食業、代理商、仲立業、射倖的娯楽業、風俗関連営業、学校（中小企業信用保険法施行令で規定する指定業種を除く。）その他対象とならない業種の方
- イ 許認可等を要する事業を営む方で、許認可等を受けていない方
- ウ 税金を滞納されている方
- エ 不渡処分により金融機関と取引停止中の方
- オ 保証協会の代位弁済を受け、現在求償権が残っている方
- カ 暴力団関係者等の反社会勢力、金融斡旋屋等の第三者が介在している方

##### ② ご利用の条件

種 類	通常資金（略称 振）	小口資金（略称 振小）
対 象	従業員50人（商業・サービス業30人）以下の個人・会社等	従業員20人（商業・サービス業5人）以下の個人・会社等
金 額	5,000万円以内	1,250万円以内
期間及び貸付利率	運転・設備資金 3年 年1.6% 5年 年1.7% 7年 年1.8% 10年 年1.9%（設備のみ）	運転・設備資金 3年 年1.3% 5年 年1.4% 7年 年1.5%
資金使途	事業上の設備資金及び運転資金	
返済方法	原則として据置1年以内の分割返済	
貸付形式	証書貸付。振小はさらに、手形貸付、手形割引又は電子記録債権割引とする。ただし、根保証等極度設定のある貸付形式を除く。	
担 保	原則として要しない。振の場合は、協会の無担保保証限度額を超過する場合を除く。	
連 帯 保 証 人	次の場合を除き、法人代表者以外に連帯保証人は要しません。 ①実質的な経営権を持っている方、営業許可名義人または申込人（法人の場合はその代表者）と共に当該事業に従事する配偶者が連帯保証人となる場合 ②本人または代表者が健康上の理由のため、事業承継予定者が連帯保証人となる場合 ③申込者が組合の場合で、代表理事以外の理事から連帯保証の申し出がある場合 （注）組合からの転貸資金の申込みの場合は、上記にかかわらず、代表理事に加え、転貸先の組合員（組合員が法人の場合はその代表者）の連帯保証が必要です。	

※信用保証料は保証協会の規定による。

（平成28年4月1日現在）

③ 申込先及び取扱金融機関

豊明市内に事業所が有り、市内指定金融機関と取引のある方

- ・ 申込先  
豊明市役所産業振興課
- ・ 指定金融機関

銀行	三菱東京UFJ、愛知、名古屋、中京
信用金庫	愛知、碧海、岡崎、西尾

小規模企業等振興資金 融資実績表 (件数、千円)

			平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年
件数	制度別内容	振	67	71	64	43	46
		振小	18	25	19	2	6
	使途別内容	運転	49	49	45	41	40
		設備	43	46	43	25	32
		併用	13	15	13	8	11
			11	10	8	10	3
金額	制度別内容	振	286,860	311,510	307,200	134,180	192,420
		振小	123,900	193,600	180,800	18,000	35,800
	使途別内容	運転	162,960	117,910	126,400	116,180	156,620
		設備	206,600	237,900	236,500	75,300	127,000
		併用	40,160	39,760	40,700	19,440	34,620
			40,100	33,850	30,000	39,440	30,800

(2) 信用保証料の助成

豊明市で受付し小規模企業等振興資金融資を受けた方へ信用保証料の60%以内、同一年度内に10万円以内を限度として保証料を助成しています。

平成28年度助成実績 32件 1,422千円

## 第5章 商工団体

### 1 豊明市商工会

#### (1) 沿革

昭和36年10月5日	豊明町商工会設立登記
昭和47年8月1日	市制施行により豊明市商工会となる。
昭和53年7月	商工会青年部創部
昭和54年2月	商工会婦人部創部
昭和54年2月	商工会館竣工
昭和54年8月	専任事務局長設置
平成9年4月	商工会館譲渡、旧母子センターに移転
平成10年10月	旧母子センターより現商工会館（市分庁舎1階）へ移転

#### (2) 活動内容

##### ① 地域振興事業

- ・総合振興事業
- ・商業対策事業
- ・工業・建設対策事業
- ・商工業振興事業
- ・経営対策事業
- ・広報事業
- ・青年部・女性部対策事業
- ・関係団体委託事業
- ・その他事業

##### ② 事業部

- ・青年部事業
- ・女性部事業

##### ③ 経営改善普及事業

小規模企業を対象とした経営改善事業

#### (3) 商工会館の概要

名 称	豊明市商工会館
所在地	豊明市三崎町中ノ坪5番地1
構造規模	鉄骨造2階建
床面積	1階 889.03㎡（商工会） 2階 664.78㎡（市分庁舎）
電 話	0562-93-6666
F A X	0562-92-7711
H P	<a href="http://www.toyoake.net/">http://www.toyoake.net/</a>

### 2 発展会

平成29年3月31日現在

名 称	会員数
桜ヶ丘発展会	11
三崎発展会	45
サンフラワー発展会	49

## 第6章 観光

### 1 観光の概要

本市は、桶狭間古戦場に代表される史跡や古くからの名勝である二村山や三崎水辺公園等の緑豊かな憩いの場を有し、また、地域が育んだ梯子獅子、警固祭りなどの伝統行事や市民参加型の古戦場まつり、豊明まつり等多くの行事があります。

従来の「観る」に加えて「参加、体験する」観光へとといった多様化する観光の形態を踏まえ、これらの観光資源の保存・発展に努め、地域並びに市民と一体となった観光を目指しています。

### 2 観光まちづくり支援

平成27年度より、観光まちづくり支援とし「大金星のまち」をコンセプトに桶狭間古戦場を観光拠点とした事業展開をおこなっています。

#### ●大金星のまちコンセプト

「桶狭間の戦い」にて、今川軍2万5千の大軍に対し、織田軍3千の兵と圧倒的な兵力差を覆しての大勝利を現代に例え、格上の相手に勝つ・番狂わせを表す「大金星」という言葉で表現し、豊明市の観光まちづくりのコンセプトとしています。



### 3 豊明のまつり・イベント

開催日	名称	場所	内容
4月上旬	三崎水辺公園 ライトアップ	三崎水辺公園	夜桜のライトアップ。
4月8日	二村山花祭り	二村山	釈尊の降誕を祝う。 甘酒や甘茶のサービスあり。
6月第1 土・日曜日	桶狭間 古戦場まつり	古戦場一帯 沓掛城址他	義元公墓前祭・霊前祭、戦人塚供養祭 ハイキング大会、武者行列、合戦再現劇他
7月 土用丑の日	高德院きゅうり祭	高德院	一年の厄を「きゅうり」により身代わりを してもらう。
8月第1 土・日曜日	豊明夏まつり	文化会館	盆踊り、歌謡・芸能ショー、夜店、 打ち上げ花火
8月上旬	ナガバノイモチソウ 一般公開	自生地 (沓掛町小廻間)	五弁の食虫植物で、赤花種は全国的でも珍 しいと言われている。(開花時期のみ一般公開)
10月 第1日曜日	上高根の警固祭り	上高根住吉社	五穀豊穰を感謝して行う奉納行事 「棒の手」の演技と火縄銃の発砲
10月 第2日曜日	大脇の梯子獅子	大脇神明社	高さ約12mのやぐらの上で、種蒔きから 実りまで、稲が育っていく様を表す勇壮な 獅子舞

10月中下旬	グリーンフェスタ	勅使水辺公園	寄せ植え体験等ができる緑化イベント。
11月 第1日曜日	豊明秋まつり	市役所駐車場 他	商業フェア、物産展、文化展他 多彩な催しが行われる市民総参加のお祭り
11月下旬～1 2月下旬	豊明イルミネーション	前後駅前広場	前後駅前をクリスマスに向けてイルミネーションで彩ります。
11月～翌年4月 日曜日 全11回	甲冑制作教室	勤労会館	ダンボール等の身近な物を材料にして、鎧兜を制作する。参加者は手製の鎧兜をつけて桶狭間古戦場まつりの武者行列に参加できる。
11月29日	曹源寺 豊明の大根炊き大祭	曹源寺	祈祷した大根を煮込んでふるまう。食べるとしものお世話にならなくなると言われている。
3月 第3日曜日	一之御前安産水祭	一之御前社	昔この場所に湧き出していた清水を沓掛城主の娘が飲んで安産したという故事に由来する。

#### 4 市内観光地の案内

##### (1) 桶狭間古戦場伝説地〔昭和12年 国指定史跡〕



名鉄本線「中京競馬場前」駅で下車、国道1号線を隔てて、南へ200mにあり、永禄3年（1560年）5月19日、織田信長が今川義元の大軍を破り、天下布武への糸口を作った戦いの地です。戦いは、ここを中心にかなり広範囲に交わされたようですが、「桶狭間古戦場伝説地」として国指定史跡に指定されました。古戦場伝説地内には、花崗岩の石柱で、方15～18cm、高さ120cmで内30cmが土中に埋まっている「七石表」があります。七石表は、義元以下7人の武将の塚で、1号碑から7号碑までの7基があり、1号碑には「今川上総介義元戦死所」とあり義元戦死の場所とされています。七石表のほか戦いの概要を記した「桶狭間古碑」もあり、現在公園となっています。

##### (2) 沓掛城址

鎌倉街道が二村山を越える丘陵の入口に築城されたもので、本丸は東西39m、南北111mあり、築城の年代は明らかではありませんが、正中年間（1324年～1356年）の頃に近藤三郎左衛門尉宗光が初代の城主となりました。桶狭間の戦いの前日、今川義元は明日の死を知らずここで一夜の眠りに就いたのでした。義元戦死後、信長軍兵に攻略され落城、織田信長家臣が居城とした後、廃城となりました。

現在は発掘調査を終え、地元の沓掛城址保存会が保存と伝承に努めています。

##### (3) 戦人塚〔昭和12年 国指定史跡〕

桶狭間合戦における今川軍の戦死者2,500余人を曹源寺二世快翁龍喜和尚が埋葬供



養した塚で、昔は、駿河塚と呼ばれていました。塚は、国道1号線の北150mの位置の小高い丘上にあり、約80㎡の面積で中央には、方約21cm、高さ130cmの石碑があります。

なお、桶狭間古戦場まつりの際には戦人塚保存会による戦人塚供養祭が毎年行われています。

(4) 曹源寺山門〔昭和55年 市指定有形文化財〕



知多四国の一番札所である曹源寺の山門の構造は、檜材一部檜材の三間一戸楼門造りで、桁行三間、梁行二間、屋根は入母屋瓦葺で、享保2年（1717年）に建立されました。

(5) 一之御前安産水〔昭和52年 市指定史跡〕

沓掛小学校の東隣、一之御前社の参道入口左側にある大きな楠の下に、安産水と言われる泉があります。名前の由来は、室町時代末期の沓掛城主8代目近藤伊景の娘が身ごもりこの清水をいただき安産したという故事によるもので、以来、妊産婦が安産を願って訪れるようになったと言われています。

(6) 阿野一里塚〔昭和11年 国指定史跡〕

一里塚は、江戸時代の道しるべとして、慶長9年（1604年）徳川家康の命によって日本橋を起点として街道の両側に一里（約4km）ごとに設けられた土盛塚です。わずかに残っている一里塚の中で、両側に塚が残っているものとしては全国的に貴重なものです。

(7) 鎌倉街道

今は、二村山にその一部を残すのみで、まぼろしの街道となっていますが、鎌倉時代の鎌倉と京都を結ぶ重要な街道で、西は鳴海町相原より豊明に入り、東は境川を過ぎ三河八ツ橋に通じていました。

(8) 二村山切られ地藏尊〔昭和52年 市指定有形文化財〕

市の最高地二村山頂上に、胴体が斜めに切られている珍しい地藏尊があります。これは、旅人の身代わりとして、盗賊に切られたという二村山峠地藏尊の代替仏として、延宝7年（1679年）に建立されたもので、上半身と下半身が別々になっている姿は、峠地藏尊の身代わり伝説をもとにしたものと思われませんが、元文5年（1740年）の落雷により刀で切られたように二つになったという言い伝えもあります。

(9) 二村山・二村山展望台

二村山は、古くから歌に詠まれてきた鎌倉街道一の名勝でした。海拔72mの山頂からは、西は鈴鹿、北は御嶽、東は猿投の山々を一望に収める絶勝の地です。二村山の起こりは、昔この山のふもとに「両村（ふたむら） 駅」という駅が出来、それまで無名の山だったのが二村山と呼ばれるようになったといわれています。

## (10) 歌碑



豊明には、古くから街道を中心にして旅人たちの心を慰める豊かな郷土が数多くありました。現在、これらの遺産の保存と伝承の意味で「続古今和歌集」、「名区小景」等に残る旅人や歌人の歌を歌碑として各所に設置しています。(二村山ほか7か所 全10基)

## 5 豊明市観光協会

### (1) 目的

豊明市観光協会は、関係団体並びに趣旨に賛同する団体、又は個人をもって組織し、観光行事の推進、宣伝及び紹介等の事業を行い、豊明市の発展に資することを目的としています。

### (2) 会員

93名

### (3) 役員

- ・会長 1名
- ・副会長 2名
- ・常任理事 1名
- ・理事 14名
- ・監事 2名

### (4) 主な事業

- ・三崎水辺公園ライトアップ開催(4月)
- ・桶狭間古戦場まつり開催(6月)
- ・甲冑制作教室開催(11月～4月)
- ・前後駅イルミネーション開催(11月～12月)

### (5) 事務局

豊明市産業振興課(電話 0562-92-8312)

## 第7章 消費者行政

### 1 商品量目検査

実施時期：前期（7月～8月中）、後期（12月～1月中）

28年度	検査 商店数	商品 検査数	不正 商店数	不正商店 率(%)	不正個数		不正個数率(%)	
					超 過	不 足	超 過	不 足
前 期	2	30	0	0.0	0	0	0.0	0.0
後 期	2	30	0	0.0	0	0	0.0	0.0

27年度	検査 商店数	商品 検査数	不正 商店数	不正商店 率(%)	不正個数		不正個数率(%)	
					超 過	不 足	超 過	不 足
前 期	2	37	2	100.0	0	3	0.0	16.7
後 期	2	35	0	0.0	0	0	0.0	0.0

### 2 計量器検査（平成28年度実績）

計量法に基づき、2年に1回実施。

・実施機関	愛知県、（社）愛知県計量連合会、計量士（代検査）		
・時 期	11月15日、16日		
・場 所	豊明市商工会館		
・対象件数	集合検査	： 116器	44戸
	所在場所検査	： 30器	6戸
	代検査	： 325器	60戸
・実施件数	集合検査	： 87器	33戸
	所在場所検査	： 30器	6戸
	代検査	： 151器	46戸

### 3 消費生活講座

消費者行政における消費者教育並びに消費者啓発の一環として、日常生活の合理化などに資する知識と一般の理解を求めため開催しました。

平成28年度

会場：豊明商工会館 第1会議室（とよあけ生活学校共催）

開催日	テ ー マ	講 師	受講者数
10月20日(木)	「ふくしまの農産物と6次産業化を知ろう」	株式会社クリフ	66人

#### 4 啓発事業

- (1) 消費生活の知識の普及と啓発のため、愛知県発行の情報誌及び県の消費者行政活性化基金で作成した情報誌「あいち暮らしっく」を広報の折込として配布しました。
- (2) 新成人に消費生活相談窓口を知ってもらうため、手提げ型クリアファイルを作成し、成人式で配布しました。
- (3) 公民館まつりでシールを作成し、配布しました。
- (4) 消費生活講座で、消費生活相談の周知を行うとともに、悪質商法への注意を促しました。

#### 5 消費生活関係団体

平成28年4月1日現在	
団 体 名	設立年月
とよあけ生活学校	S59年6月

#### 6 消費生活相談

平成20年4月より、悪質商法（点検商法・健康商法・不当請求）やクーリングオフなどの消費者トラブルに関する相談を行っています。

- ・相談日 毎週木曜日 午前10時～午後4時（10月より毎週月曜日も開催）
- ・場 所 豊明市役所1階 相談室A
- ・相談員 消費生活相談員

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談件数	76	72	80	102

#### 7 消費生活出前講座

消費生活情報の知識の普及と啓発のため、最近の相談事例等を市内の高齢者等に向けて、講座を行っています。

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
実施回数	5	6	6	6
参加人数	169	171	166	201

## 第8章 労働行政

### 1 労働相談業務

#### (1) 労働相談

労務管理等労使関係の合理的安定に必要な相談業務、その他企業労働問題一般についての相談業務を行っています。

- ・ 相談日 毎月第1金曜日 午後1時～午後4時
- ・ 場 所 豊明市役所1階 相談室A
- ・ 相談員 中小企業総合労働相談員（愛知県尾張県民事務所産業労働課）  
(相談数は、リピーター含む)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談数	1	0	6

#### (2) 若年者就職相談

概ね40歳未満の方を対象に、就職に関する様々な相談（職業紹介を除く）に対応しています。

- ・ 相談日 隔月第2木曜日（奇数月） 午後1時～午後4時
- ・ 場 所 豊明勤労会館
- ・ 電 話 (0562) 93-6480
- ・ 相談員 愛知県委嘱アドバイザー（キャリアコンサルタント等の有資格者）  
(相談数は、リピーター含む)

	平成26年度	平成27年度	平成28年度
相談数	4	5	7

### 2 企業合同説明会

豊明市、大府市、みよし市、東郷町、日進市、長久手市の5市1町合同で開催する企業説明会を開催しています。

#### (1) 開催概要

日 時：平成28年4月26日（火）10時から16時  
場 所：ウイंकあいち  
出展企業数：74社（うち豊明市内企業19社）  
来場者数：170名

### 3 豊明勤労会館

当会館は働く人たちの健康と福祉の増進を目的に建設されたものです。この施設には会議室、各種セミナー等に利用できる研修室、お茶、お花等のサークル活動に適した和室、又講演会からスポーツ（卓球、バドミントン、インディアカ等）まで利用できる多目的ホールがあります。

#### (1) 施設の概要

- ・ 敷地面積 2,701.55㎡
- ・ 構造規模 RC造 2階建  
 建築面積 852.52㎡  
 延床面積 1,173.68㎡  
     (1階 838.46㎡)  
     (2階 335.22㎡)
- ・ 設 備 シャワー室、駐車場（67台）
- ・ 電 話 (0562) 93-6480

(2) 利用の案内

- ・受付時間 午前9時から午後5時まで
- ・利用時間 午前9時から午後9時まで
- ・休館日 月曜日（祝日のときは開館、代わって翌日以後直近の祝日ではない日が休館）、12月29日から1月3日まで

(3) 利用の手続

- ・申込みは会館に登録し、インターネット又は会館で受付。
- ・利用の受付は、3ヶ月前から。
- ・使用料の納入は、使用許可の時に行う。

(4) 年度別利用状況（部屋別）

(人)

部屋 年度	多目的ホール	会議室	教養文化室	研修室	合計
20	17,779	10,739	4,910	10,835	44,263
21	14,888	9,508	5,751	10,240	40,387
22	16,723	9,287	3,182	9,372	38,564
23	16,102	8,769	3,014	8,818	36,703
24	15,528	7,980	3,378	9,586	36,472
25	17,127	9,158	3,725	10,286	40,296
26	17,902	9,874	3,459	9,374	40,609
27	17,496	9,904	4,335	10,668	42,403
28	15,472	7,018	3,888	10,117	36,495

※H29.2より、会議室に中部包括支援センターが入る。

## 第9章 地方創生（賑わいの創出）

### 1 駅活イベント

#### (1) 実施団体

駅活実行委員会

#### (2) 目的

駅活実行委員会を新たに組織し、前後駅前広場での「駅前夜カフェ」というイベントを開催し、駅利用者などをイベントに取り込む事で駅に賑わいを作り出し地域経済の活性化に繋がっています。また、イベント利用者にもその後市内飲食店へ足を運ぶように働きかけ、市内経済へも波及する仕組みづくりを構築しています。

#### (3) 開催実績

開催日	イベント内容	来場者数（延べ人数）
9月23日（金）	駅前夜カフェ （飲食物販売、Jazz生演奏）	約700名
10月22日（土）	ハロウィン&駅前夜カフェ （ハロウィンイベント、飲食物販売、Jazz生演奏）	約1,000名
12月 7日（水）	駅前夜カフェ クリスマスイルミネーション、無料案内所、キッチンカーによる飲食物販売	約700名
2月15日（水）	駅前夜カフェ 飲食物販売、無料案内所、Jazz生演奏	約500名

### 2 とよあけ花マルシェ

#### (1) 実施団体

とよあけ花マルシェプロジェクト

#### (2) 目的

豊明市には東洋一の花き市場があり、全国から花が集まり全国に花が出荷されています。日本一花が集まる場所として、花を地域資源とした地域ブランディングを進めるため、花に親しむイベントや花にちなんだ商品開発の支援を実施し、街の賑わい創出や地域経済の活性化を目的としています。

#### (3) とよあけ花マルシェロゴ

とよあけ花マルシェ加盟店等による花に関連する商品やイベントを広く周知するためにとよあけ花マルシェロゴをブランド化し、事業推進を行っています。



#### (4) 開催実績

開催日	イベント・セミナー内容	来場者数（延べ人数） 受講者数
11月12,13日（土・日）	変わり菊まつり（イベント）	約1,000名
11月29日（火）	香りリース講習会（セミナー）	20名
12月17日（土）	門松風寄せ植え講習会（セミナー）	31名
1月28日（土）	花検定	10名
2月13日（月）	フラワーバレンタイン講習会（セミナー）	30名
3月25日（土）	とよあけ花マルシェ（イベント）	約1,000名

---

---

平成28年度  
とよあけの商工行政

平成29年12月

発行 愛知県豊明市  
編集 経済建設部 産業振興課  
愛知県豊明市新田町子持松1番地1  
TEL (0562) 92-8312  
FAX (0562) 92-1125  
豊明市ホームページ  
<http://www.city.toyoake.lg.jp/>  
E-mail: [sangyo@city.toyoake.lg.jp](mailto:sangyo@city.toyoake.lg.jp)

---

---